

学 ぶ 楽 し さ 無 限 大 !

自由大学通信

Vol.22 平成 21 年 4 月 25 日 発行

発行 武蔵野地域自由大学事務局 武蔵野市吉祥寺本町 2-5-10 TK 吉祥寺ビル 8 階
Tel : 0422-20-6340 Fax : 0422-20-6341 <http://www.jiyu-musashino.org/>

◎平成 20 年度称号記授与式…………… P. 1 ~ 2
◎五大学共同教養講座…………… P. 2 ~ 3
◎後期寄付講座…………… P. 3 ~ 5

◎大学公開講座…………… P. 6 ~ 7
◎事務局からのお知らせ…………… P. 8



平成20年度 称号記授与式



(右から)日本獣医生命科学大学学長、武蔵野大学学生部長(学長代理)、
亜細亜大学学長、成蹊大学学長、東京女子大学学長、自由大学学長、
福永靖さん(市民博士)、市長、教育長

初の市民博士誕生!!

このたび、自由大学開学 6 年目で初めて 2 名の「市民博士」(50 講座以上修了)が誕生しました。

3 月 28 日(土)に東京女子大学で開催した授与式では、市民博士となられた福永靖さんをはじめ、各称号の代表者に自由大学学長倉三郎学長から称号記が手渡されました。

福永さんは平成 15 年の開学の年に入学し、理工系科目を中心に年に 8 講座程度を受講。「老いと闘うには頭をフル回転させるのが一番。次は天文学の世界をのぞいてみたい」と、今年度の意欲を語られました。



福永靖さん(左)と自由大学学長倉三郎学長

〈称号記授与要件〉

- 市民準学士 : 10 講座以上修了していること
- 市民学士 : 20 講座以上修了していること
- 市民修士 : 30 講座以上修了していること
- 市民博士 : 50 講座以上修了していること



※ 現在の講座数を知りたい場合は、自由大学事務局(0422-20-6340)までお問い合わせください。



チャペルでの授与式

20年度の称号記授与対象者は、「市民博士」2名、「市民修士」10名、「市民学士」33名、「市民準学士」44名の計89名で、当日は37名の方が式に出席されました。

今回の会場は、国の登録有形文化財にも指定されている東京女子大学チャペル。ステンドグラスから差し込むやわらかな光の中、素敵な記念の式となりました。

当日欠席された方含め、89名のみなさま、本当におめでとうございます！

懇談会

第2部では学生食堂へと会場を移して、自由大学学長、五大学学長、市長、教育長との懇談会を行いました。普段なかなかお話しする機会のない学長を囲み、大変和やかな雰囲気となりました。



今回、素晴らしい会場を提供いただいた東京女子大学湊晶子学長を囲んで。

～事務局からのお知らせ～

称号記を自由大学事務局にてお渡しします

授与式に欠席された方の「称号記」を武蔵野地域自由大学事務局で保管しています。当日、欠席された方は、都合のよろしい時に事務局までお越しください（平日 午前10時～午後5時）。

武蔵野地域五大学共同教養講座

平成9年から開催している講座で、五つの大学のキャンパスを4回ずつ全20回、順番に会場とします。各大学の特色あるテーマで構成され、様々なテーマを幅広く学ぶことができる人気の講座です。ふるっての応募をお待ちしております！

- 対象：自由大学学生及び18歳以上の市内在住・在学・在勤の方
- 定員：120名（超えた場合は抽選）
- 費用：5,000円（資料代）

自由大学履修対象講座
各大学2回以上、全体で15回以上
出席で1講座とカウントし、最終
回に修了証をお渡しします。

募集期間：5月1日(金)～5月14日(木) 必着

申込方法：自由大学学生の方は電話またはホームページからお申し込みください

電話 0422-20-6340 **HP** <http://www.jiyu-musashino.org/>

日程・内容：各土曜日 午後 1 時 30 分～3 時

回	月 日	テーマ	講師
「社会変動期の政治、行政」			武蔵野大学
1	6月 6日	ハネムーン後のオバマ政権の行方	浅川 公紀(政治経済学部教授)
2	6月 13日	変動期の政治思想	中村 孝文(政治経済学部教授・学部長)
3	6月 20日	大きな政府論と行政改革	永田 尚三(政治経済学部准教授)
4	6月 27日	経済危機、無党派、政治家の条件	荒木 義修(政治経済学部教授)
「韓国文化の奥の深さに触れよう」			東京女子大学
5	7月 4日	食文化の伝統と革新	兼若 逸之(現代教養学部教授)
6	7月 11日	ハンゲルの世界と「アンニョンハセヨ」の本心	
7	7月 18日	族譜(チョクポ)と作名法の秘密	
8	7月 25日	「ハン(恨)」と「ナ(私)」と「ウリ(私たち)」	
「中国と『自由』の百年」			成蹊大学
9	9月 5日	「自由」はどこから来たか？ －実践と実証の儒学、都市の発展、王朝体制の変革	光田 剛(法学部教授)
10	9月 12日	「救亡」は「啓蒙」を圧倒したか？ －危機の時代の中国自由主義	
11	9月 19日	つなぎまちがえた物語？ －「新民主主義」体制と自由主義知識人たち	
12	9月 26日	現代中国の「自由」をめぐって	
「動物医療に貢献する動物看護師の仕事」			日本獣医生命科学大学
13	10月 3日	犬・猫の栄養管理	左向 敏紀(獣医保健看護学科教授)
14	10月 10日	犬・猫の行動管理	水越 美奈(獣医保健看護学科講師)
15	10月 17日	犬・猫の衛生管理	青木 博史(獣医保健看護学科講師)
16	10月 24日	野生動物と動物看護師のかかわり	梶ヶ谷 博(獣医保健看護学科教授)
「モンゴル世界の面白さ」			亜細亜大学
17	11月 7日	モンゴル遊牧社会の価値観－シンプルに生きる	鯉淵 信一(国際関係学部教授)
18	11月 14日	新生モンゴル国の国家建設－その希望と苦悩	
19	11月 21日	日本とモンゴル－過去・現在・未来	
20	11月 28日	司馬遼太郎とモンゴル世界－司馬作品の地下水脈	

後期寄付講座(速報) 申込受付期間7月中旬～下旬の予定

武蔵野市の寄付による特設講座です。平成11年から実施しています。詳細は7月15日号市報に掲載します。下記内容は予定ですので、変更になる場合もありますが、ご了承ください。

- 対象：武蔵野地域自由大学生及び18歳以上の市内在住・在学・在勤の方
- 定員：各講座50名(中近東文化センターは100名、超えた場合抽選)
- 費用：5,000円(資料代)
- 受講決定後に必要なもの：顔写真・同意書・健康診断書(胸部レントゲン結果と総合所見のある1年以内《平成20年9月以降》のもの。武蔵野地域自由大学事務局に、平成21年度前期寄付講座や平成21年度正規科目履修で提出されている方は不要です。)



◎ 成蹊大学 ◎ 自由大学履修対象講座：11回以上出席で1講座にカウント



テーマ：「現代を生きる(人間の感覚・行動系とテクノロジー)」

コーディネーター：小方 博之(理工学部教授)

期間：平成21年9月25日～平成22年1月22日(全15回)

曜日・時間：金曜日・午後4時30分～6時

内容：テクノロジーの進展のおかげで、さまざまな便利で有用な機器が発明され、世の中で広く使用されるに至っている。しかし、テクノロジーが高度に発達した現代では、利便性や有用性だけでなく、使いやすさや快適さなども機器に要求されるようになってきている。例えば、自動車は便利で役に立つ機械だが、十分な性能があれば、今度は運転のしやすさや、車内の快適性に目が向けられるのは当然の流れではないだろうか。

機器を使用するのは人間なのだから、機器の使いやすさや快適さを追求するには、人間がどのように感じ、どのようにふるまうのか、すなわち感覚系や行動系についての理解がなければならない。これらは、心理学、生理学、行動科学、スポーツ科学などの領域で従来研究されてきたものである。

この講座では、このような学問領域と工学がどのように融合し、どのような果実が得られているかを、成蹊大学で研究に携わっている各分野の専門家が解説する。

回	月 日	テ ー マ	講師(所属・肩書はH21.4現在のもの)
1	9月25日	オリエンテーションとイントロダクション	小方 博之(理工学部教授)
2	10月2日	視覚障害歩行者とバリアフリーテクノロジー	大倉 元宏(理工学部教授)
3	10月9日		
4	10月23日	薄型テレビをめぐる技術と人間の関わり	窪田 悟(理工学部教授)
5	10月30日		
6	11月6日	コミュニケーションの科学と技術ーより豊かな人とコンピュータとのコミュニケーションを目指してー	中野 有紀子(理工学部准教授)
7	11月13日		
8	11月27日	行動的特徴を用いた個人認証	松村 大吾(理工学部助教)
9	12月4日		
10	12月11日	スポーツ用具設計とプレーヤの感性	神田 芳文(理工学部教授)
11	12月18日		
12	12月25日	食品の美味しさを考える	原 節子(理工学部教授)
13	1月8日	生活に密着した香料の科学	加藤 明良(理工学部教授)
14	1月15日	音質：聴覚の特性と音質の定量化について	橋本 竹夫(成蹊大学特別名誉教授)
15	1月22日		

◎ 亜細亜大学 ◎ 自由大学履修対象講座：9回以上出席で1講座にカウント



テーマ：「現代グローバル論」

コーディネーター：臼井 邦彦(経済学部准教授)

期間：平成21年9月29日～12月22日(全12回)

曜日・時間：午後2時30分～4時

内容：武蔵野市寄付講座の趣旨を生かし、地域におけるさまざまな課題を、市民聴講生と学生がともに参加する中で、多角的、多面的に考察することを目的とする。特に、グローバルな視点とローカルな現実感覚を合わせた地域の今日的課題の検討を試みる。

諸課題に取り組んでいる実践家や理論家を10名前後招き、講義とワークショップを織り交ぜて、考察を深める。

◎ 東京女子大学 ◎ 自由大学履修対象講座：9回以上出席で1講座にカウント

テ ー マ：「国際危機の比較研究」

担 当 講 師：黒川 修司（現代教養学部教授）

期 間：平成21年10月2日～平成22年1月15日（全13回）

曜 日・時 間：金曜日・午後1時15分～2時45分

内 容：政策決定論の理論的枠組を使って、第2次世界大戦後の国際危機を比較分析する。危機(crisis)とはいかなるものであり、なぜある危機は戦争へとエスカレートとし、他の危機はなんとか管理できたのかを探ってみたい。現代史を一つの枠組で再構築する試みでもある。



回	月 日	テ ー マ
1	10月 2日	国際的「危機」の定義と研究意義
2	10月 9日	政策決定論の枠組み
3	10月16日	ギリシャ内戦、1946年
4	10月23日	「冷戦」の開始：チェコ共産党クーデター、1948年
5	10月30日	ハンガリー動乱、1956年
6	11月 6日	ベルリン封鎖
7	11月20日	ベルリンの壁、1961年
8	11月27日	キューバ・ミサイル危機（1）、1962年
9	12月 4日	キューバ・ミサイル危機（2）
10	12月11日	中東戦争と石油
11	12月18日	石油危機、1973年
12	1月 8日	プエブロ号危機
13	1月15日	まとめ

◎ 中近東文化センター ◎ 自由大学履修対象講座：8回以上出席で1講座にカウント

テ ー マ：「中近東の神話と伝説」

期 間：平成21年10月24日～平成22年2月20日（全11回）

曜 日・時 間：土曜日・午後1時30分～3時

内 容：中近東の神話や伝説を現在の研究成果から、わかりやすく説明します。



回	月 日	テ ー マ	講 師
1	10月24日	古代イスラエルの神話	池田 裕（中近東文化センター常務理事）
2	10月31日	伝説の聖獣 グリフィン	足立 拓朗（中近東文化センター研究員）
3	11月21日	エジプト古王国の神話	中野 智章（古代オリエント博物館研究員）
4	11月28日	ヒッタイトの神話	吉田 大輔（中近東文化センター研究員）
5	12月 5日	エジプト新王国の神話	村治 笙子（古代オリエント博物館研究員）
6	12月12日	天馬ペガサス	吉澤 悟（奈良国立博物館学芸員）
7	12月19日	ギリシアの神話	水田 徹（東京学芸大学名誉教授）
8	1月16日	シュメールの神話	小林 登志子（NHK 学園講師）
9	1月30日	バビロニアの神話	中田 一郎（中央大学教授）
10	2月13日	パルミラの神話	宮下 佐江子（古代オリエント博物館研究員）
11	2月20日	古代イランの神話	足立 拓朗（中近東文化センター研究員）



大学公開講座のご案内

今回は、自由大学履修対象の4講座、対象外の1講座をご案内します。
各講座とも事前申込み不要の無料講座です。会場に直接ご来場ください。問合せは各大学へお願いします。

● 武蔵野大学 日曜講演会 ●

自由大学履修対象講座
7回以上出席で1講座

回	月 日	講 題	講 師
第 510 回	5 月 17 日	人間は生まれつき善か悪か － 孟子の性善説と荀子の性悪説－	吉田 篤志(大東文化大学文学部准教授)
第 511 回	6 月 21 日	限りない世界	森田 眞円(京都女子大学短期大学部文学科教授)
第 512 回	7 月 19 日	探しもの	佐藤 智水(龍谷大学文学部教授)
第 513 回	9 月 20 日	敦煌の観経変相と『観無量寿経』 の比較考察	山部 能宜(東京農業大学農学部教授・ 東京農業大学厚木学術情報センター長)
第 514 回	10 月 18 日	身近なところからインド哲学を考 える	丸井 浩(東京大学大学院人文社会系研究科教授)
第 515 回	11 月 15 日	認知症高齢者に学ぶ仏教	釋 徹宗(兵庫大学生涯福祉学部准教授)
第 516 回	12 月 20 日	現代日本の生死観について － 葬儀慣習の変化と近代化－	村上 興匡(大正大学人間学部人間科学科准教授)
第 517 回	1 月 10 日	無碍の一道を歩む	高橋 審也(武蔵野大学看護学部教授)
第 518 回	2 月 21 日	立国の時代－明治に学ぶ－	寺崎 修(武蔵野大学学長)

■曜日・時間：日曜日・午前 10 時～11 時 30 分 ■会 場：武蔵野大学 5 号館(グリーンホール)
■問 合 せ：武蔵野大学 総務課 Tel 042-468-3114

● 日本獣医生命科学大学 前期総合文化講座 ●

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

総合テーマ：「人と産業動物とのつながり～産業動物がもたらすもの～」

回	月 日	テーマ	講 師
1	5 月 22 日	日本における乳肉生産の発展と家畜 とのつながり	吉田 達行(動物科学科講師)
2	5 月 29 日	鶏卵生産の現状と問題点～あなたは 鶏卵がどのようにして作られている か、知っていますか?～	對馬 宣道(動物科学科講師)
3	6 月 5 日	ふれあい牧場の今日的機能	西谷 次郎(動物科学科准教授)
4	6 月 12 日	産業動物の新たな役割 ～医療への貢献～	天尾 弘実(動物科学科教授)

■曜日・時間：金曜日・午後 4 時 20 分～6 時 ■会 場：日本獣医生命科学大学第一校舎 C 棟 501 教室
■定 員：100 名(先着順)
■問 合 せ：日本獣医生命科学大学 地域社会生涯学習委員会 Tel 0422-31-4151

● 成蹊大学 前期公開講座 ●

統一テーマ：「環境」

自由大学履修対象講座 3回以上出席で0.5講座

回	月 日	演 題	講 師
1	5月30日	ISO14001：成蹊学園エコスクールを目指して	田中 潔（理工学部教授）
2	6月6日	大気汚染の被害者救済制度について	渡邊 知行（法科大学院教授）
3	6月13日	廃棄物とリサイクルの経済学	田口 誠（経済学部准教授）
4	6月27日	環境問題への統合的なアプローチ：戦略的研究基盤形成事業のめざすもの	山崎 章弘（理工学部教授）

■曜日・時間：土曜日・午後1時30分～3時30分 ■会 場：成蹊大学8号館101室

■問 合 せ：成蹊大学 企画運営課 Tel 0422-37-3531

自由大学履修対象講座
3回以上出席で0.5講座

● 亜細亜大学 連続討論会「街づくり未来塾」 ●

回	月 日	演 題	講 師
1	6月8日	「武蔵野市まちづくり条例」と 今後のまちづくりについて	恩田 秀樹（武蔵野市都市整備部参事 兼まちづくり推進課長事務取扱）
2	6月15日	協働で守り育てる武蔵野市の緑と農地	清本 和子（NPO法人市民まちづくり会議・むさしの 会長）
3	6月22日	「まちあい」の活動紹介 -観光の視点からの地域活性化を目指して-	岩田 洋和 （NPO法人まちづくり観光機構事務局長）
4	7月6日	参加者討論会 （1～3回の講師3名参加（可能な方のみ））	栗田 充治（「街づくり未来塾I」担当、国際関係学部教授）

■曜日・時間：月曜日・午後2時30分～4時 ■会 場：亜細亜大学2号館2階227教室

■コーディネーター：栗田 充治（国際関係学部教授）

■問 合 せ：亜細亜大学 総合企画部地域交流課 Tel 0422-36-2469

大学掲示板コーナー

※ 下記講座は自由大学履修対象講座ではありませんのでご注意ください

◇ 日本獣医生命科学大学 遊学講座 ◇

■会 場：日本獣医生命科学大学 第一校舎 *教室は当日掲示します。

■申込み：不要。当日直接会場へお越しください。

■問合せ：日本獣医生命科学大学 地域社会生涯学習委員会 Tel 0422-31-4151

時 間	【第19回】 5月28日(木)	【第20回】 6月29日(月)	【第21回】 7月28日(火)
13:30～ 14:30	ウイルスの感染戦略ーウイルスはどのように感染し、どのように拡がるのか？ー /青木博史講師	マダニー身近に潜む吸血鬼ー /森田達志講師	目で見る鶏卵生産の現場ー防疫の点から一般に見学することの出来ない鶏卵場のなかを見るー /對馬宣道講師
14:40～ 15:40	動物の遺伝ー普段よく目にする動物の遺伝する特徴を考えるー /土田修一准教授	犬、猫のガン治療ー犬、猫に放射線治療を行うまでー /藤田道郎准教授	鑑賞魚と水族館展示魚達の医学ー感染症、腫瘍から麻酔・外科手術までー/和田新平准教授
15:50～ 16:50	脳の老化ー形態学からみた動物の脳の老化ー/神谷新司准教授	女の脳と男の脳はどのように違うのかー女の脳（あるいは男の脳）が性行動および母性行動にどのように働くのかー /斎藤徹教授	質量分析計で生命を見るー生命を構成する分子を知る手段としての質量分析計に触れるー /田崎弘之教授

事務局からのお知らせ

自由大学交流センターの使用について

自由大学学生の交流のスペースとして設けた自由大学交流センターです。
ご利用方法をご確認の上、是非、ご活用ください。

- * 開館日 : 平日(土日祝日、年末年始は休館日)
 - * 利用時間 : 午前10時~12時、午後1時~5時
 - * 利用資格 : 個人利用…自由大学学生 団体…自由大学学生が1人以上いる団体
団体の会議、打合せ、勉強会、団体会報誌の印刷等の利用ができます。
(営利目的の場合不可)
 - * 備品 : 印刷機1台(100枚以上の印刷)、コピー機1台、机(3人掛18台)、椅子54脚
 - * 申込方法 : 事務局にある使用申請書を提出してください(使用日の3ヶ月前より受付)。
電話予約もできますが、後日必ず使用申請書を提出してください。
 - * その他 : 茶話会としての飲食は可(アルコール、昼食は不可)。
後片付け、ゴミの持ち帰りは各自お願いします。
- ※ ご利用される団体が大変増えておりますので、場合によっては利用についてある程度の制約をさせていただきます場合がございます。
- ※ 皆さまに気持ちよくご利用いただくためにも、上記内容をよくご確認のうえご使用くださいますようお願い申し上げます。

健康診断書について

大学正規科目履修受付(2月)や、寄付講座受講(3月、9月頃)の際に健康診断書を提出いただいています。これは、学生と同じ教室で受講するにあたって結核の有無と健康状態を確認するためです。ご理解をお願いいたします。なお、健康診断書は、受講受付時から1年以内に受診した各市・区の健診や会社等の健康診断結果の写し(胸部レントゲン結果と総合所見があるもの)をもって代えることができます。

武蔵野地域自由大学事務局(交流センター内)

〒180-0004 武蔵野市吉祥寺本町2-5-10

TK吉祥寺ビル8階 <吉祥寺駅北口徒歩7分>

Tel 0422-20-6340

Fax 0422-20-6341

平日 午前10時~午後5時

E-mail jiyu-musashino@nifty.com

